

事務事業名		大船渡市農業まつり参画事業		☐ 実施計画登載事業 ☐ 合併建設計画登載事業																									
政策体系	政策名	05 豊かな市民生活を実現する産業の振興		事業期間 ☐ 単年度のみ ☒ 単年度繰返 (開始 S40 年度～) ☐ 期間限定複数年度 【計画期間】 年度～ 年度 ※全体計画欄の総投入量を記入																									
	施策名	20 地域の特性を生かした農林業の振興																											
	基本事業名	01 農業経営の安定化																											
根拠法令				予算科目 会計 01 款 06 項 01 目 02 事業 07																									
所属	部課名	農林水産部 農林課																											
	課長名	尾坪 明																											
	係名	農政係	電話 0192-27-3111																										
	担当者	舟野 みさき	内線 7124																										
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述) ・大船渡市農業まつりは、昭和40年から、「農業への理解と関心を高め、市民とのふれあいを深めながら市農業の発展を図る」ことを目的に毎年開催されており、それに対し、負担金及び人的支援を行う事業。 ・農業まつりの主催は、大船渡市農業まつり実行委員会、構成は市農協、市、市農業委員会、農業改良普及センター、東南部農業共済組合気仙支所。 ・市は、実行委員会に対し運営費の負担金を支出するとともに、構成団体としてまつりの運営に参画し、実行委員会への出席、まつりの準備、まつり当日(2日間)の運営支援等を行っている。 ・事業費は、運営費の負担金として支出される。																													
全体計画(※期間限定複数年度のみ) <table border="1"> <tr> <td rowspan="6">総投入量 (千円)</td> <td rowspan="5">事業費 財源内訳</td> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>都道府県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業費計(A)</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">人件費</td> <td>正規職員従事人数</td> <td></td> </tr> <tr> <td>延べ業務時間</td> <td></td> </tr> <tr> <td>人件費計(B)</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td colspan="2">トータルコスト(A)+(B)</td> <td>0</td> </tr> </table>						総投入量 (千円)	事業費 財源内訳	国庫支出金		都道府県支出金		地方債		その他		一般財源		事業費計(A)	0	人件費	正規職員従事人数		延べ業務時間		人件費計(B)	0	トータルコスト(A)+(B)		0
総投入量 (千円)	事業費 財源内訳	国庫支出金																											
		都道府県支出金																											
		地方債																											
		その他																											
		一般財源																											
	事業費計(A)	0																											
人件費	正規職員従事人数																												
	延べ業務時間																												
	人件費計(B)	0																											
トータルコスト(A)+(B)		0																											

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標										
① 手段(主な活動) 前年度実績(前年度に行った主な活動) 震災の影響により中止した。	→	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) <table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>ア 実行委員会の回数</td> <td>回</td> </tr> <tr> <td>イ 農業まつり準備日数</td> <td>日間</td> </tr> <tr> <td>ウ 農業まつりの開催日数</td> <td>日間</td> </tr> </table>	名称	単位	ア 実行委員会の回数	回	イ 農業まつり準備日数	日間	ウ 農業まつりの開催日数	日間
		名称	単位							
ア 実行委員会の回数	回									
イ 農業まつり準備日数	日間									
ウ 農業まつりの開催日数	日間									
今年度計画(今年度に計画している主な活動) 農業まつりを実施する際は、負担金を拠出する。										
② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等 ・大船渡市農業まつり実行委員会 ・市民	→	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標) <table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>カ 実行委員会加入団体数</td> <td>団体</td> </tr> <tr> <td>キ 市の人口(各年度3/31現在)</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>ク</td> <td></td> </tr> </table>	名称	単位	カ 実行委員会加入団体数	団体	キ 市の人口(各年度3/31現在)	人	ク	
		名称	単位							
カ 実行委員会加入団体数	団体									
キ 市の人口(各年度3/31現在)	人									
ク										
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) ・大船渡市農業まつり実行委員会に対し、負担金の拠出等まつりの支援を行ない、円滑な運営できるようにする。 ・魅力あるまつり運営により、多くの市民に来場していただき、農業へ関心を持っていただくとともに農作物を購入していただく。	→	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標) <table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>サ 来場者数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>シ 来場者数/市の人口</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>ス 売上額</td> <td>千円</td> </tr> </table>	名称	単位	サ 来場者数	人	シ 来場者数/市の人口	%	ス 売上額	千円
		名称	単位							
サ 来場者数	人									
シ 来場者数/市の人口	%									
ス 売上額	千円									
④ 結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか) ・安定して農業を営む。										

(2) 総事業費・指標等の推移				年度	23年度（実績）	24年度（実績）	25年度（実績）	26年度（目標）	27年度（目標）	28年度（目標）
投入量	事業費	財源内訳	国庫支出金	千 円						
			都道府県支出金	千 円						
			地方債	千 円						
			その他	千 円						
			一般財源	千 円	0	0	0	100	100	100
			事業費計（A）	千 円	0	0	0	100	100	100
	人件費	正規職員従事人数	人	7	7	7	7	7	7	
		延べ業務時間	時 間	0	0	0	70	70	70	
		人件費計（B）	千 円	0	0	0	280	280	280	
	トータルコスト(A)+(B)			千 円	0	0	0	380	380	380
⑤活動指標			ア	回	0	0	0	1	1	1
			イ	日間	0	0	0	3	3	3
			ウ	日間	0	0	0	2	2	2
⑥対象指標			カ	団体	6	6	6	6	6	6
			キ	人	39,376	39,117	39,090	39,000	39,000	39,000
			ク							
⑦成果指標			サ	人	0	0	0	3,600	3,700	3,800
			シ	%	0.00%	0.00%	0.00%	9.23%	9.49%	9.74%
			ス	千円	0	0	0	1,750	1,800	1,850

事務事業ID	494	事務事業名	大船渡市農業まつり参画事業
--------	-----	-------	---------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？
大船渡市農業まつりは、昭和40年から、「農業への理解と関心を高め、市民とのふれあいを深めながら市農業の発展を図る」ことを目的に毎年開催されていたが、震災後は中止されている。

② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは前期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？
当市は耕作放棄地の率が非常に高く、有効活用が望まれているが、まとまった農地が少なく、農業の振興を妨げている。また、農業経営の従事者の高齢化が顕著であり、後継者不足も解消の見込みが立っていない。こうした状況の下、農家や市民に農業に対する前向きな、明るいイメージを浸透させるためには、農業まつりのような機会を大切に、農業の持つプラス面を市民等にアピールする必要があるが、震災が発生した平成23年度以降は、開催会場等の手配ができないことから開催されていない。

③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？
生産者や農業関係者が市民とじかに触れ合える貴重な機会であり、市の農業活性化のために、今後とも継続するよう、市民や農業関係者から求められている。

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 結びついている ⇒【理由】⇒ この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？ 農業まつり等を利用して、農業への理解と関心を高め、地場産品の普及に努めることは、将来的に市農業の発展につながり、農業振興(豊かな市民生活を実現する産業の振興)が図られることから、政策体系と結びつく。
	② 公共関与の妥当性	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 妥当である ⇒【理由】⇒ なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？ 市は、実行委員会の一員として、また、農業振興を率先して推進する立場から、農業をテーマとして広く市民から親しまれている本事業へ積極的に関与する必要がある。
	③ 対象・意図の妥当性	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 適切である ⇒【理由】⇒ 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？ 対象は、補助対象となる実行委員会と市民全般であり、まつりの規模等により、対象を市外住民まで広げることが可能であるが、現状では規模拡大は困難であり、現状の対象・意図が妥当と考えられる。
有効性 評価	④ 成果の向上余地	☒ 向上余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☐ 向上余地がない ⇒【理由】⇒ 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？ 震災前は、来場者数は4千人程度で推移。早期にまつりを再開し、まつりを盛り上げる魅力的な企画が生まれれば、成果の向上につながる。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	☐ 影響無 ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 影響有 ⇒【その内容】⇒ 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？ 市の農業振興の推進を阻害する恐れがある。
効率性 評価	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性	☐ 他に手段がある ⇒ (具体的な手段, 事務事業) ☐ 統廃合・連携ができる ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☐ 統廃合・連携ができない ⇒【理由】⇒ 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？ 市全般を対象とし、農業に関心を持っていただくための大規模なまつりは当該事業のみである。
	⑦ 事業費の削減余地	☐ 削減余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 削減余地がない ⇒【理由】⇒ 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など) 必要最低限の補助金を支出している。
公平性 評価	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	☐ 削減余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 削減余地がない ⇒【理由】⇒ やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど) 実行委員の構成員として、実行委員会会議出席やまつりの準備、当日のまつり運営にかかる人件費のみであり、削減はできない。
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 公平・公正である ⇒【理由】⇒ 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？ 市の費用負担は、事業費全体の数パーセントに過ぎず、費用のほとんどは、売り上げ収入及び市農協の負担でまかなわれており、適正な負担配分となっている。

事務事業ID	494	事務事業名	大船渡市農業まつり参画事業
--------	-----	-------	---------------

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること) ① 目的妥当性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ② 有効性 ☐ 適切 ☒ 見直し余地あり ③ 効率性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ④ 公平性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり		(2) 全体総括(振り返り、反省点) まつりを早期に再開するとともに、実行委員会においては、まつりを盛り上げる魅力的な企画の立案が必要である。																					
(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可) ☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 目的再設定 ☐ 事業統合・連携 ☐ 現状維持 事業のやり方改善 (☒ 有効性改善 ☐ 効率性改善 ☐ 公平性改善) (上記方向性に対する具体的な内容) 新たな企画立案により、まつりの魅力を膨らませることが可能。		(4) 改革・改善による期待成果 左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		●		維持			×	低下		×	×
		コスト																					
		削減	維持	増加																			
成果	向上		●																				
	維持			×																			
	低下		×	×																			
(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等 特になし。																							

(職 名) ※原則として施策の主管課長 (氏 名)

4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	農林課長	尾坪 明
-------	------	------

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合 ① 記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択) ☐ 記述不足でわかりにくい ☐ 一部記述不足のところがある ☒ 記述は十分なされている ② 評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択) ☐ 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない) ☐ 一部に客観性を欠いたところがある ☒ 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)		(3) 評価結果の根拠と理由 早期の復旧・復興と併せて、来場者にとって、魅力あるまつりとなるような見直し・工夫が求められている。																				
(2) 2次評価者としての評価結果 ① 目的妥当性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ② 有効性 ☐ 適切 ☒ 見直し余地あり ③ 効率性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ④ 公平性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり		(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可) ☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 目的再設定 ☐ 事業統合・連携 ☐ 現状維持 事業のやり方改善 (☒ 有効性改善 ☐ 効率性改善 ☐ 公平性改善) (上記方向性に対する具体的な内容) ・できるだけ早く、農業まつりを再開できるようにしたい。 ・再開する際は、産業まつりと同じ場所で開催できるよう検討していく必要がある。 ・併せて、内容等について、見直し・工夫をする必要がある。																				
(5) 改革・改善による期待成果 左記(4)により期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「○」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上		●		維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上		●																			
	維持			×																		
	低下		×	×																		

5 最終評価結果

(1) 行政経営推進会議等での指摘事項
